あなたも

# 新潟県で農業をはじめませんか

新潟県

# 先輩就農者からのメッセージ

## 萩野 裕さん　独立自営就農｜令和3年就農｜栽培品目：れんこん140a

**Q：独立自営就農を決意した理由は？**

A：平成23年の東日本大震災で食べ物を確保することの大切さについて考えるようになり、以降、様々な仕事を経験しながら農業へのチャレンジを考えていました。
平成30年に、大口れんこん生産組合で研修を受けられるかもしれないという情報を知り、青年農業者等育成センターに相談しました。幸いなことに産地で受け入れてもらい、大口れんこん生産組合で2年間研修を受けた後、生産組合や研修先指導者から独立への支援を受け、令和3年に独立就農しました。

**Q：今後の目標は？**

A：まずは、青年等就農計画に掲げた目標の達成です。
また、先輩農業者のように何でも自分でこなせるよう、農作業以外の技術も身につけたいです。

**Q：就農希望者へのメッセージ**

A：農業は、農作業だけではない様々な技能が必要で、先輩農業者は、大工仕事、機械仕事等々できる技術を持っています。他産業でのいろいろな経験は全て農業の役に立つので、農業をやるまでの廻り道は無駄になりません。

## 郝 好香さん　雇用就農｜令和5年就農｜栽培品目：野菜苗、花苗：25万鉢、ぶどう：50a、露地野菜：40a、施設野菜：30a

**Q：雇用就農を決意した理由は？**

A：もともと植物が好きで、「自分で育ててみたい」、「自分で売ってみたい」と思っていました。高校3年生の時に進路で悩んでいた際、身近にある農業ってすごくカッコいいなと思い、農業大学校への進学を決めました。現在の勤務先は、農業大学校の先進経営体等体験学習でお世話になったところです。その時に、世間ではあまり流通していない品種や珍しい品種を大切に栽培していたことが、とても魅力に感じました。植物が好きだった自分の想いとマッチして現在の勤務先に就業を決意しました。

**Q：今後の目標は？**

A：私は現在ミニトマトの担当をしています。その中で「プチぷよ」という品種は、甘みが通常のミニトマトよりも高く、消費者から高い人気があります。しかし一方で、「プチぷよ」は傷が付きやすく、病害に弱いため管理が難しいです。そのため、今後の目標として、栽培知識を身につけて適切な栽培管理を行い、安定した収量を確保出来るように取り組んで会社に貢献したいと考えています。

**Q：新規就農者に向けたメッセージ**

A：「食べ物を作る」ということは本当に大切なことですし、やりがいがあることだと思います。現在農業人口は減少しており、初めは大変なことが多いと思いますが、一緒に農業を盛り上げるために頑張っていきましょう。

### 農業法人への就職　会社員としての新規就農、増えています！

近年、新潟県の新規就農者のうち約半数以上は農業法人等に就職しています。

法人就業は、「土地や資金がない」、「知識や技術が未熟」といった方でも安心して農業に就くことができます。農業法人での経験や人脈をもとに、将来的には独立や法人経営者を目指すことも可能です。

新潟県新規就農相談センター（新潟県農林公社農業経営・就農支援センター、新潟県農業会議）では、新潟県内の法人等の求人の情報提供を行っています。興味がある方は、ぜひ、お気軽にお問合せください！

### 農業法人で活躍する先輩は他にもたくさん！

～インタビュー動画公開中～

## 石渡 大夢さん　県外出身｜独立自営就農｜令和元年就農｜栽培品目：水稲5.5ha

**Q：独立自営就農を決意した理由は？**

A：農業に興味を持ったきっかけは、高校生のときに起きた東日本大震災で、いつも身近に食料があることは当たり前ではないと気づいたからです。その後、大学の農学部に進学して農業の基礎を学び、過疎に苦しむ地域の担い手になろうと十日町市での就農を決めました。その後、十日町市の地域おこし協力隊を経て、平成31年4月に旧松代町の室野集落で就農しました。

**Q：就農して苦労したことは？**

A：いざ就農してみると、「農家」であるとともに、「農業経営者」であることから、経営面でのさまざまな苦労がありました。
農地を増やせば、その分、苗や肥料も必要となるし、機械も揃えなければいけない。農地も増やしすぎると手が回らなくなってしまう。だから、資金や自身の能力と相談し、計画的な経営をしなければなりません。試行錯誤しながら農業経営に取り組んでいます。

**Q：就農希望者へのメッセージ**

A：移住・就農するには地域・集落に溶けこむことが重要です。農業は一人ではできません。困ったときに助けてくれるのは地域の方たちなので、助け合いの心が大事だと思います。

## 鈴木 美香さん　独立自営就農｜令和元年就農｜栽培品目：いちご8a

**Q：独立自営就農を決意した理由は？**

A：歯科衛生士として働いていましたが、帰りが遅く、家族との時間が持てないため、仕事を辞めました。親戚の農家で手伝いをしている時にいちご（越後姫）栽培の良さを知り、作ってみたいと思うようになりました。いちご栽培は未経験でしたが、地元の先輩農業者（師匠）のもとで1年半研修できたことで、安心していちご栽培を始めることができました。

**Q：しごとのやりがいは？**

A：朝起きると「さあ、ハウスに行こう！」という気持ちになります。お客さんから、「美味しかったよ」、「子供が他のいちごを食べなくなった」との声を聞くと、とても嬉しく、やりがいを感じます。
また、県の施設園芸立毛品評会で最高位である県知事賞をいただき、栽培を認められたことが大きな自信に繋がりました。忙しい時期もありますが、何より自分のペースで働け、以前より断然家族との時間が持てるようになり満足しています。

**Q：就農希望者へのメッセージ**

A：いちご栽培は初期投資が大きく、補助事業の活用が不可欠となりますので、情報収集が重要です。
また、収穫のピーク時は早朝から作業するため、ハウスは居住地から近い場所をお勧めします。

### 独立・自営就農　綿密な就農計画作成が成功のカギ！

独立・自営就農とは、自分で農地や機械等を確保して就農する方法です。新しく農業経営を始めるということは、他の産業での起業と変わりません。独立・自営就農は自分の思いどおりに農業経営ができる魅力がある反面、農地や資金等を確保する必要がありますし、作物を栽培する技術も十分に習得しなければならないため、就農計画を練り上げ、慎重に準備する必要があります。

# 就農へのみちすじ

就農相談
農業体験
意思決定
就農準備
就農条件整備
就農

1年～3年

## 就農相談

【相談】
- 県全域：新潟県新規就農相談センター（新潟県農林公社、新潟県農業会議）
- 地域：市町村、県農業普及指導センターなど

お問い合わせ先　裏表紙に記載されている最寄りの相談先にご相談ください。

## 就農希望場所の情報収集

【就農イベント等での情報収集】
- 新規就農・就業マッチングフェア（新潟県内で開催）
- 新・農業人フェア（首都圏で開催）
- にいがた農業ナビ等の就農関連サイトなど

## 農業体験・短期研修

農業に適しているか見極める期間です

農業経営・就農支援センター

【研修プログラム（例）】
- 農業や農村生活の体験（6日以内）
- 農業入門段階の体験（1週間～1か月未満）
- 専門的な農業技術研修（1か月～3か月未満）
- 営農（生産～販売）技術研修（3か月以上）

お問い合わせ先　（公社）新潟県農林公社農業経営・就農支援センター　TEL：025-281-3480

## 就農意志の確定

- 「農業で生計を立てる」という意志は固まりましたか？
- 家族の了解は得られましたか？→P8「再確認しましょう」参照

## 独立・自営就農への準備

お問い合わせ先　裏表紙に記載されている各地域の県農業普及指導センターにお問い合わせください。

**目指す経営内容の明確化**
- 経営タイプ、栽培作目、販売先、規模など

**具体的な就農支援情報を収集**
- 技術習得の方法
- 資金の確保方法（自己資金、融資）
- 農地の確保方法

**農業技術の習得**
- 農業大学校の研修等の活用
- 先進農家等での研修

お問い合わせ先　新潟県農業大学校研修センター　TEL：0256-72-8547

**就農地の決定、就農地への定住**
- 住宅の確保
- 地域活動への参加

**就農内容の決定**
- 就農支援団体等での情報収集
- 目標とする経営内容の再確認
- 青年等就農計画の作成
- 青年等就農計画の認定

**営農基盤の確保、整備**
- 各種制度資金の活用相談
- 農地、機械、施設等の確保
- 販路の確保

## 就農（営農開始）

## 雇用就農への準備

**就職先を探す**（就職先の斡旋）
- 新潟県新規就農相談センター
- ハローワークなど

**農業法人で活躍する先輩**

～動画公開中～

## 就農（農業法人等への就職）

技術を習得して独立・自営就農も可能

※上記の流れは、スムーズに就農するまでの一般的な流れであり、必ずしも手順通りにしなければならないというものではありません。

# まずは情報収集！そして就農相談・農業体験を！

## ① 農業について知っていますか？ 情報を集めましょう

新潟県の農業の状況、農業所得の試算、就農に必要な準備など、基本的な情報を集めましょう。ぜひ、新潟県が運営している農業情報サイトである「にいがた農業ナビ」もご活用ください！

にいがた農業ナビ

## ② 農業者と会って・話して・相談してみましょう

首都圏や県内の各地で就農・就業を希望する人を対象とした相談会を行っています。

就農事例発表や、先輩就農者と直接お話しできるだけでなく、就農相談員と個別に相談を行うことができます。

就農・就業イベント

## ③ 農業の現場を体験してみましょう

日数や品目などの要望に応じて「農業法人等での研修」が行えます。実際の農作業を通じて、農業への自分の適性を見極め、やりがいや難しさを体感してみましょう。

農業法人等の研修

# 新潟県の研修制度の紹介

就農に必要な技術・知識の習得をサポートします！

## 就農前の研修

### ●農家での農業体験・研修

品目や日数などの要望に応じて、県内の先進農家で、農業体験（1週間以内）～長期研修（1か月以上）を受けることができます。

お問い合わせ先 （公社）新潟県農林公社農業経営・就農支援センター

農家研修受入情報

### ●新潟県農業大学校（2年制）

新潟県が運営する農業の専門学校です。全国トップクラスの広大なキャンパスで、基礎から応用まで、理論と技術を組み合わせて学ぶことができます。

お問い合わせ先 新潟県農業大学校

HPトップ

学生募集オープンキャンパス情報

### ●就農実践技術コース　7か月

社会人の就農希望者を対象に、実践的な技術や基礎知識を体系的に学ぶことができます。

お問い合わせ先 新潟県農業大学校

### ●就農実践経営コース　4か月

社会人の就農希望者を対象に、農業経営に関する基礎知識の習得や経営計画作成を学ぶことができます。

お問い合わせ先 新潟県農業大学校

研修案内一覧

## 就農後の研修

### ●ニュー農業塾・園芸参入塾

県内各地において、ベテラン農家が務める塾長から、その地域ならではの技術の習得や更なるスキルアップを目指す講座を開設しています。

お問い合わせ先 新潟県農林水産部経営普及課

# 新規就農者への支援　様々な支援の活用も考えてみましょう

## 研修期間・就農開始直後の資金の助成 ▶▶▶ 就農準備、就農開始に向けて広く使える支援

| 資金名〔実施主体〕 | 要件等 | 問合せ先 | 詳しくはこちらから |
|---|---|---|---|
| **就農準備資金〔国〕** | 概　要　就農に向けた研修期間中の研修生に対する資金の助成<br>支援額　12.5万円/月（150万円/年）×最長2年間<br>補助率　国10/10<br>対象者　就農時の年齢が49歳以下の就農に向けた研修期間中の研修生<br>要　件　県が認めた研修機関等で研修を行うこと<br>前年度の世帯所得が600万円以下であること　等 | 新潟県農業大学校、各地域農業普及指導センター　等 | 農林水産省HP |
| **経営開始資金〔国〕** | 概　要　新たに経営を開始する者に対する資金の助成<br>支援額　12.5万円/月（150万円/年）×最長3年間<br>補助率　国10/10<br>対象者　就農時の年齢が49歳以下の認定新規就農者<br>要　件　前年度の世帯所得が600万円以下であること<br>目標地図に位置付けられている、若しくは農地中間管理機構から農地を借り受けていること　等 | 市町村農政課 | |

## 無利子資金の貸付 ▶▶▶ 新規就農者への好条件での融資

| 資金名〔実施主体〕 | 要件等 | 問合せ先 | 詳しくはこちらから |
|---|---|---|---|
| **青年等就農資金〔国〕** | 概　要　就農計画の達成に必要な資金を無利子で貸付<br>対　象　機械・施設整備、果樹・家畜購入　等<br>貸付限度額　3,700万円<br>対象者　認定新規就農者<br>償還期限　17年以内（うち据置5年以内） | ㈱日本政策金融公庫新潟支店 | 日本政策金融公庫HP |
| **新規参入者経営安定資金〔県〕** | 概　要　経営安定を図るために必要な資金を無利子で貸付<br>対　象　家賃、農業資材費、種苗費　等<br>貸付限度額　360万円<br>対象者　認定新規就農者のうち経営開始後3年以内の新規参入者<br>償還期限　12年以内（うち据置7年以内） | 新潟県農林水産部経営普及課 | 新潟県HP |

### 認定新規就農者とは　各種支援を受けるための第一歩？

新たに農業経営を営もうとする青年等※が作成した、将来の経営構想や経営開始5年後の目標、それに向けた機械・施設の整備計画及び資金調達方法などを記載した「青年等就農計画」について、市町村長から認定を受けた人を「認定新規就農者」といいます。

新規就農者向け支援事業の多くが「認定新規就農者」として認定されていることを要件としています。

※青年（原則18歳以上45歳未満）、特定の知識・技能を有する中高年齢者（65歳未満）、これらの者が役員の過半を占める法人（農業経営を開始してから一定期間（5年）以内の者を含み、認定農業者を除く）

## 機械・施設等整備への補助 ▶▶▶ 経営スタートに必要な経費の一部を支援

| 事業名〔実施主体〕 | 要件等 | 問合せ先 | 詳しくはこちらから |
|---|---|---|---|
| **経営発展支援事業〔国〕** | 概　要　就農後の経営発展や経営継承に必要な、機械・施設等の導入・修繕等に対する補助<br>対　象　機械・施設整備、家畜導入、果樹改植、リース料　等<br>支援額　補助対象事業費上限1,000万円　等<br>経営開始資金と併用する場合は上限500万円<br>（補助対象事業費上限を超える場合に上乗せ支援あり）<br>補助率　本人1/4　国・県3/4　等<br>対象者　49歳以下で令和6年度以降に農業経営を開始し、独立・自営就農する予定の認定新規就農者　等 | 市町村農政課 | 農林水産省HP |
| **農地利用効率化等支援交付金〔国〕** | 概　要　農業経営の開始や改善の取組に必要な、機械・施設の導入等に対する補助<br>対　象　機械・施設の整備、農地等の造成・改良　等<br>支援額　補助上限額300万円　等<br>補助率　事業費の3/10以内　等<br>対象者　地域計画の目標地図に位置づけられた者（新規就農者においては認定新規就農者　等） | 市町村農政課 | 農林水産省HP |
| **新潟県農林水産業総合振興事業（新規就農者資本装備支援）〔県〕** | 概　要　就農後の経営発展に必要な、機械・施設等の導入に対する補助<br>対　象　機械・施設等の整備に要するリース料<br>支援額　補助対象事業費100～2,000万円<br>補助率　県1/2以内<br>対象者　49歳以下で経営開始3年目までの認定新規就農者（ただし、45歳未満で認定を受けた者に限る）<br>要　件　規模拡大等により経営発展を目指す者 | 市町村農政課 | 新潟県HP |

### 認定新規就農者になるには…　各市町村農政担当課へ相談に行きましょう！

認定新規就農者になるには、以下の要件を満たすことが必要です。

- 年間農業従事日数が150日以上見込まれること
- 青年等就農計画における経営開始5年後の目標所得等が、「市町村農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想」に照らして適切なものであること
- 青年等就農計画の実現性が高いこと

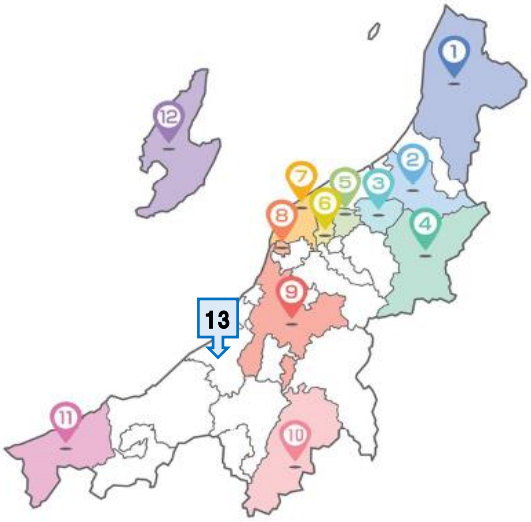
申請先は就農先の市町村農政担当課です。

# 研修受入先の紹介

地域や産地ぐるみで、就農相談から、研修、就農までを
一体的に支援している受入先を紹介します！

## ◆受入地域や産地の位置

※このページで紹介したほかにも、研修を受け入れている地域があります。興味のある地域がありましたら、各地域の農業普及指導センターにご相談ください。
（連絡先は9ページをご覧ください）




## ◆受入地域や産地の概要

| No. | 市町村名 | 主な研修品目 | 受入組織・団体名 | 連　絡　先 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 村上市<br>関川村 | 水稲、露地野菜（ねぎなど）、施設野菜（トマトなど）、施設切花（ユリなど）、畜産（肥育牛など） | 岩船農業振興協議会<br>活性化部会 | ・村上農業普及指導センター<br>☎0254-52-7929 |
| 2 | 新発田市 | いちご、ねぎ、アスパラガス | JA北新潟<br>（いちご部会、ねぎ部会、<br>アスパラガス部会） | ・JA北新潟営農販売部園芸課<br>（新発田園芸センター内）<br>☎0254-41-0770<br>・新発田農業普及指導センター<br>☎0254-26-9163 |
| 3 | 阿賀野市 | 水稲、大豆、えだまめ | 阿賀野市オーガニック<br>推進協議会 | ・阿賀野市オーガニック推進協議会<br>☎0250-61-2478 |
| 4 | 阿賀町 | 水稲、そば（製粉等含む）、<br>しいたけ、にんじん | （公財）上川農業振興公社 | ・（公財）上川農業振興公社<br>☎0254-95-3650<br>・新潟農業普及指導センター（津川分室）<br>☎0254-92-2625 |
| 5 | 新潟市<br>秋葉区 | 柿 | JA新潟かがやき<br>新津柿部会 | ・JA新潟かがやき新津東部アグリセンター<br>☎0250-22-3671<br>・新潟農業普及指導センター<br>☎0250-24-9626 |
| 6 | 新潟市南区 | 日本なし、西洋なし、もも、ぶどう | 新潟市南区果樹<br>担い手協議会 | ・新潟農業普及指導センター<br>☎0250-24-9626<br>・新潟市南区役所産業振興課<br>☎025-372-6525 |
| 7 | 新潟市<br>西区・西蒲区 | すいか、ねぎ、えだまめ、柿、<br>いちじく、ぶどう | 新潟西部地域担い手<br>対策協議会 | ・巻農業普及指導センター<br>☎0256-72-0945<br>・新潟市西区役所農政商工課<br>☎025-264-7610<br>・新潟市西蒲区役所産業観光課<br>☎0256-72-8407 |
| 8 | 弥彦村 | 水稲、えだまめ、いちご、ブロッコリー、<br>さつまいも、いちじく | 弥彦村農業再生協議会 | ・三条農業普及指導センター<br>☎0256-36-2259 |
| 9 | 長岡市 | れんこん | 大口れんこん生産組合<br>（担い手委員会） | ・長岡市農水産政策課担い手育成係<br>☎0258-39-2223<br>・長岡農業普及指導センター<br>☎0258-38-2553 |
| 10 | 南魚沼市<br>湯沢町 | すいか | 南魚沼地域農業<br>振興協議会担い手部会 | ・南魚沼農業普及指導センター<br>☎025-772-3337 |
| 11 | 糸魚川市 | 水稲、丸なす | 糸魚川市農林水産業<br>振興協議会 | ・糸魚川農業普及センター<br>☎025-553-1906 |
| 12 | 佐渡市 | 水稲、果樹（柿、西洋なしなど）、<br>畜産（繁殖牛、酪農など） | JA佐渡 | ・JA佐渡営農振興部営農振興課 担い手担当<br>☎0259-63-3106 |
| | | 柿 | （公財）羽茂農業振興公社 | ・（公財）羽茂農業振興公社<br>☎0259-88-3559 |
| ⑬ | 柏崎市 | 水稲ほか | 柏崎市 | ・柏崎市農林水産課農政企画係<br>☎0257-21-2305 |

## 就農に関する最新情報を随時発信しています！

**にいがた農業ナビ**

**インスタグラム**

**メールマガジン**

＼ タイムリーな就農情報が満載！ ／

たとえば

- ●就農に関するイベント・セミナー等の情報
- ●先輩就農者・農業法人等の事例紹介
- ●品目別の経営イメージ
- ●就農地や研修受入地域の検索

など

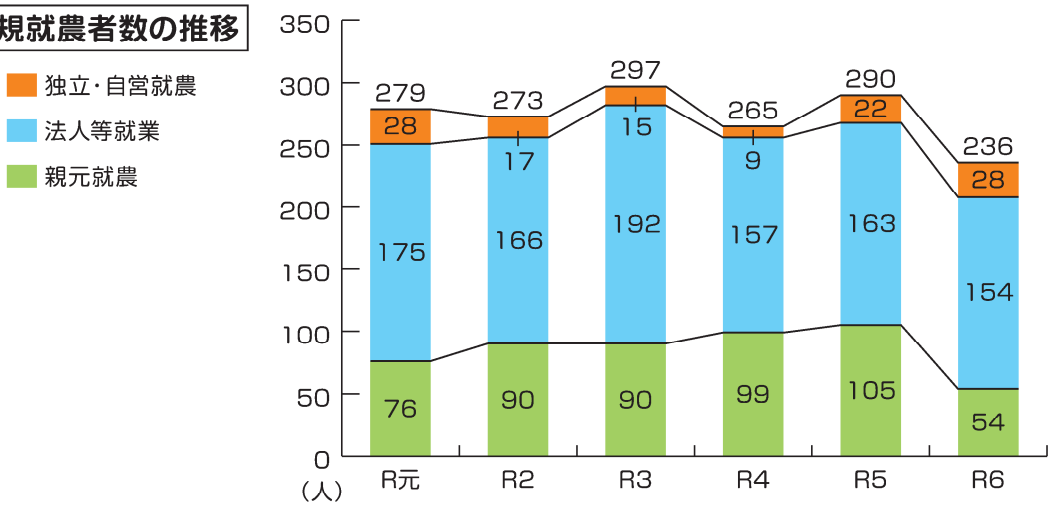
＼ 就農情報の他にも…U・I ターン総合サイト「にいがた暮らし」 ／

新潟県へのU・Iターンを検討している方に向けて、暮らしや仕事に関する情報を掲載しています。

## 近年の新規就農者

近年、新潟県では毎年280人程度の方が様々な形で新たに農業に携わっています。
新潟県はあなたが始めたい農業を全力でサポートします！

**新規就農者数の推移**




## 再確認しましょう　農業を始めるに当たっての心構え

**●農業の特徴は理解していますか？**

- 自然相手のため、思いがけない事態が多く発生することを肝に銘じておきましょう。
- 農作業には最低限の体力が必要であり、身体が何よりもの資本となります。

**●家族の理解を得ていますか？**

- 家族が一番の応援団になります。ライフプランを立てて家族の理解を得ましょう。

**●自己資金はありますか？**

- 農業を始めるためには先行投資が必要です。
- 特に、非農家出身で独立自営就農を希望する場合は機械投資や生活資金の準備が必要です。
- 助成金に依存した就農は大きなリスクを伴います。

**●農業は一人ではできません**

- 農業は仕事と生活が密着した職業です。どのような就農形態であっても地域住民とのコミュニケーションは必須です。

**就農適性診断**

全国新規就農
相談センター
農業をはじめる.JP

## 相談窓口一覧　関係機関をあげて、新潟県は新規就農者を応援します！

| | | |
|---|---|---|
| 就農全般<br>（県就農相談窓口） | 新潟県新規就農相談センター<br>公益社団法人新潟県農林公社農業経営・就農支援センター<br>（就農相談、体験研修） | 〒950-0965 新潟市中央区新光町15-2<br>☎025-281-3480<br>✉ikusei@niigata-nourin.jp |
| | 一般社団法人新潟県農業会議<br>（就農相談、県内就農相談会） | 〒951-8116 新潟市中央区東中通一番町86-51<br>新潟東中通ビル4階<br>☎025-223-2186<br>✉gyoumu@niikaigi.or.jp |
| 就農支援全般 | 新潟県農林水産部経営普及課<br>担い手育成係 | 〒950-8570 新潟市中央区新光町4-1<br>☎025-280-5300<br>✉ngt060090@pref.niigata.lg.jp |
| 就農準備研修 | 新潟県農業大学校研修センター | 〒953-0041 新潟市西蒲区巻甲12021<br>☎0256-72-8547<br>✉ngt068260@pref.niigata.lg.jp |
| U・Iターン全般 | にいがた暮らし・しごと支援センター<br>銀座オフィス | 〒104-0061 東京都中央区銀座5-6-7<br>銀座・新潟情報館 THE NIIGATA 地下1階<br>☎03-6281-9256<br>にいがた暮らし・しごと支援センター |
| | 有楽町オフィス | 〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1<br>東京交通会館8階<br>NPO法人ふるさと回帰支援センター内<br>☎090-1657-7263（相談員直通）<br>✉niigata@furusatokaiki.net |
| 資　金 | （株）日本政策金融公庫新潟支店<br>（青年等就農資金） | 〒950-0088 新潟市中央区万代4-4-27<br>メットライフ新潟テレコムビル3階<br>☎025-240-8511 |
| | 新潟県農林水産部経営普及課経営・資金係<br>（新規参入者経営安定資金） | 〒950-8570 新潟市中央区新光町4-1<br>☎025-280-5301 |

## 県農業普及指導センター一覧　就農の地域が決まったら相談してください

| 〔所管区域〕機関名 | 住所 | 連絡先 |
|---|---|---|
| 〔村上市、関川村、粟島浦村〕<br>村上農業普及指導センター | 〒958-8585 村上市田端町6-25 村上地域振興局内 | ☎0254-52-7929 |
| 〔新発田市、阿賀野市、胎内市、聖籠町〕<br>新発田農業普及指導センター | 〒957-8511 新発田市豊町3-3-2 新発田地域振興局内 | ☎0254-26-9163 |
| 〔新潟市(西区、西蒲区を除く)、五泉市、阿賀町〕<br>新潟農業普及指導センター | 〒956-8625 新潟市秋葉区新津4524-1 新潟地域振興局内 | ☎0250-24-9626 |
| 津川分室 | 〒959-4402 東蒲原郡阿賀町津川1861-1 | ☎0254-92-2625 |
| 〔新潟市のうち西区、西蒲区〕<br>巻農業普及指導センター | 〒953-0042 新潟市西蒲区赤鏥1285-1 新潟地域振興局巻農業振興部内 | ☎0256-72-0945 |
| 〔三条市、加茂市、燕市、弥彦村、田上町〕<br>三条農業普及指導センター | 〒955-0046 三条市興野1-13-45 三条地域振興局内 | ☎0256-36-2259 |
| 〔長岡市、見附市、小千谷市、出雲崎町〕<br>長岡農業普及指導センター | 〒940-8567 長岡市沖田2-173-2 長岡地域振興局内 | ☎0258-38-2553 |
| 小千谷分室 | 〒947-0028 小千谷市城内2-8-28 | ☎0258-83-0821 |
| 〔魚沼市〕<br>魚沼農業普及指導センター | 〒946-0004 魚沼市大塚新田91-4 魚沼地域振興局内 | ☎025-792-7132 |
| 〔南魚沼市、湯沢町〕<br>南魚沼農業普及指導センター | 〒949-6680 南魚沼市六日町960 南魚沼地域振興局内 | ☎025-772-3337 |
| 〔十日町市、津南町〕<br>十日町農業普及指導センター | 〒948-0037 十日町市妻有町西2-1 十日町地域振興局内 | ☎025-757-5214 |
| 〔柏崎市、刈羽村〕<br>柏崎農業普及指導センター | 〒945-8558 柏崎市三和町5-55 柏崎地域振興局内 | ☎0257-21-6254 |
| 〔上越市、妙高市〕<br>上越農業普及指導センター | 〒943-8551 上越市本城町5-6 上越地域振興局内 | ☎025-526-9407 |
| 上越東農林事務所普及課 | 〒942-0411 上越市安塚区安塚720-1 | ☎025-592-3848 |
| 〔糸魚川市〕<br>糸魚川農業普及指導センター | 〒941-0052 糸魚川市南押上1-15-1 糸魚川地域振興局内 | ☎025-553-1906 |
| 〔佐渡市〕<br>佐渡農業普及指導センター | 〒952-1211 佐渡市中興684 | ☎0259-63-3185 |
| 羽茂分室 | 〒952-0504 佐渡市羽茂本郷191-1 | ☎0259-88-2064 |

新潟県農林水産部経営普及課　令和7年6月6日発行　（問合せ先　担い手育成係　☎025-280-5300）